



大地の恵みを人が奏でる だれやめの郷

広報

いさ



特集

「伊佐市歌」制定にむけて

ふるさとを誇りに思い、伊佐に生きる喜びや未来への希望をこめた歌

2013.3

ISA City Public Relations No.103

「伊佐市歌」制定にむけて

平成20年に合併し、誕生した「伊佐市」が、未来へ向かって理想のまちづくりを実践していくにあたり、市民の一体感をさらに高め、子どもから大人まで幅広い市民が親しみをもって歌い継ぐことのできる「伊佐市歌」をつくります。

市歌ができるまで

平成22年9月から会議を重ね、方針策定や作詞・作曲者の選定を行い、次のように決定しました。

「曲」

市内在住の音楽プロデューサーである北岸和夫さん（大口山野）にお願いし、作曲された2曲のうち、市歌選考委員（文化団体代表委員・市民公募委員・市職員委員12人）が、市歌とする1曲を選びました。

「詞」

市内の小・中学校、高等学校または18歳以下の青少年で構成されるグループに対し、完成した曲に合う歌詞を募集しました。歌詞の選考にあたっては、応募者自身が歌う「斉唱コンクール」で審査し、歌詞の基礎となる優秀作品等を決定しました。

市歌の完成は

平成25年3月末（予定）

完成したら

完成版のCDを作成し販売予定

平成25年秋に開催予定の「市制5周年記念式典」で完成披露

これまでの経緯

平成22年9月～平成23年12月

庁内代表者会議（4回）

庁内検討会議（6回）

平成24年2月

選考委員公募

3月

選考委員決定

4月

曲を決定

5月

詞を募集

10月

詞の募集締切（12団体21作品 応募）

11月

詞1次選考（9団体11作品 決定）

平成25年2月

斉唱コンクール

composition : kazuo kitagishi



ふるさとを誇りに思い、伊佐に生きる喜びや未来への希望をこめた歌

完成披露

平成 25 年秋「市制 5 周年記念式典」で披露する「伊佐市歌」は、応募作品の歌詞をもとに、再編集して発表します。

問い合わせ先 総務課行政係 ☎1311 ㊦1114

「伊佐市歌」斉唱コンクール

児童・生徒がみんなで歌をつくることで、市歌に対する一層の関心と愛着が増すことを期待するとともに、その保護者等をはじめとする市民に広く関心を持ってもらうため、応募者自身が歌う斉唱コンクールを2月3日に開催しました。

伊佐の自然や四季、人、観光・特産品が盛り込まれた歌詞は、明るく元気でつい口づさんでしまうような親しみやすい作品ばかりで、子どもたちが、ふるさと「伊佐」を思い、楽しみながら作詞した様子が浮かんでくるようでした。

審査結果発表

応募総数21作品中、1次選考を通過した11作品を「斉唱コンクール」で審査した結果、次のような賞を贈りました。

優秀作品賞

○南永小学校

○大口小学校吹奏楽部

○田中小学校6年生

特別賞

★元気があったで賞

○菱刈小学校6年生

★笑顔が良かったで賞

○大口明光学園中・高等学校合唱部

○湯之尾小学校6年生

★頑張ったで賞

○菱刈小学校5年生

○大口南中学校1年生

★パフォーマー賞

○平出水小学校

accompaniment : takuji kawai



市の歌を作ろう！市歌斉唱コンクール





春季全国火災予防運動 期間 3月1日(金)～7日(木)

平成24年度の標語 『消すまでは 出ない行かない 離れない』

3月は空気が乾燥し火災が1年で最も発生しやすい時期です。ご家庭でも火の取扱いには十分注意してください。また、「春季全国火災予防運動」の期間、次のとおり、市内各地域で火災消火演習を行います。演習地区のサイレン吹鳴及び消防自動車のサイレンを、火災とお間違いのないようご注意ください。

各地区演習日程

大口方面団

- 山野地区** 日時 3月1日(金) 18時30分
場所 山野敬寿園付近
- 大口地区** 日時 3月1日(金) 19時30分
場所 ・大口高校北側神池付近
・木ノ氏JA倉庫東側農道

- 西太良地区** 日時 3月2日(土) 18時30分
場所 西太良コミュニティグラウンド付近
- 羽月地区** 日時 3月2日(土) 19時30分
場所 金波田地区集会施設付近
- 菱刈方面団** 日時 3月3日(日) 6時
場所 前目麓後成政住宅付近



展示期間・場所

- 3月1日(金)～7日(木)
市役所菱刈庁舎1階玄関ロビー
※菱刈地区内小中学校の児童・生徒の作品
- 3月2日(土)～7日(木)
大口ふれあいセンター2階展示ギャラリー
及び1階展示場
※大口・山野・羽月・西太良地区内小中学校の児童・生徒の作品

問い合わせ先

- 伊佐湧水消防組合消防本部 ☎20119
- 伊佐湧水消防組合菱刈分遣所 ☎260085
- 総務課交通消防防災係 ☎231311 ☎1118

伊佐湧水消防組合が募集した防火ポスターコンクールに、次の方々が入賞しました。(市内小・中学校のみ、敬称略)

防火ポスターコンクール



消防長賞 白坂咲人(大口小1年)
沖田千春(曾木小6年)
西あかね(明光学園3年)

奨励賞 上別府たくま(羽月小2年)
岡元陸人(大口小5年)
宮内麻美(明光学園2年)

金賞 原口義斗(湯之尾小2年)
田中いぶき(大口小5年)

有満万結香(平出水小3年) 米森文音(菱刈小4年)
大濱真奈(曾木小6年)

銀賞 松野凌大(大口東小1年)
大宮司天星(牛尾小3年)
福留彩乃(大口小5年)
日高澄(明光学園1年)
田中彩芽(明光学園2年)

山下侑心(本城小2年) 木之下彩風(大口小2年)
西和真(田中小4年) 瀬戸口矢奈(羽月小4年)
御書理央(羽月小5年) 林ひかる(大口東小6年)
田中萌(明光学園1年) 大川萌子(明光学園2年)

銅賞 畑井田龍馬(針持小1年)
高嶋天真(南永小2年)
野上田一兵(羽月小3年)
鎌田大斗(菱刈小4年)
瀧元来美(菱刈小6年)
森田京楓(明光学園1年)

松井心汰(大口小1年) 木ノ下れんか(羽月小2年)
湯田愛梨(本城小2年) 前畑美空(田中小3年)
坂元依吹(大口小3年) 上原静彩良(山野小4年)
大川晴(羽月小5年) 田頭みず紀(針持小5年)
高濱船瑛(大口小6年) 前田佳那実(羽月小6年)

～地域のでともにおえあうまちづくり～

災害時要援護者避難支援制度

災害時に支援を必要とする人を地域で支え合ひましよう

「災害時要援護者避難支援制度」とは？

災害が発生したときや災害発生のおそれがあるとき、支援を必要とする高齢者や重度の障がいがある人に対して、地域の皆さんの協力（共助）によって、支援を受けられるようにする制度です。

この制度がなぜ必要？

災害時には緊急情報収集や避難などが必要になりますが、行政機関が広範囲に行う支援には限界があります。

被害を最小限におさえるためにも、支援を必要とする人を身近な地域で支えることが不可欠です。

災害時要援護者とは？

次の①から⑥に該当する人のうち、災害時に家族等の支援が望めず、自力で避難することが困難な高齢者や重度の障がいがある人です。

- ①介護保険において要介護認定を受けている要介護3から要介護5までの人
- ②身体障害者手帳の交付を受けている障がいの程度が1級または2級の人
- ③療育手帳の交付を受けている障がいの程度がA判定の人
- ④精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている障がいの程度が1級の人
- ⑤ひとり暮らしの高齢者または高齢者のみの世帯
- ⑥前各号に準ずる状態にあり災害時に地域支援が必要と認められる人

支援をうけるにはどうすればいいの？

福祉事務所（大口庁舎）・長寿支援課分室（菱刈庁舎）または各校区コミュニティ協議会事務局に備え付けの申請書か市ホームページ（<http://www.city.isa.kagoshima.jp/health/touroku.html>）からダウンロードした申請書に記入のうえ、登録してください。

ただし、次のことに同意が必要です。

- ①支援者（市役所、消防署、消防団、警察、自治会、自主防災組織、民生・児童委員、福祉協力員、隣近所にお住まいの人など）へ必要な個人情報の提供。
- ②地域の皆さんで避難支援や安否確認を行う制度なので、支援を必ずしもお約束できるものではありません。（支援者が被災する場合があります。）
- ③支援者のできる範囲で行う制度です。責任を伴うものではありません。

自分の身は自分で守る（自助）という意識をもって、災害に備えておきましょう。

また、日頃から地域の皆さんとコミュニケーションを図り、気軽に会話できる関係づくりも大切です。

支援者の役割は？

- ①災害が発生した時に、災害時要援護者の安否確認や情報伝達、避難の手助けなど。
- ②支援者はできる範囲での手助けをお願いします。責任を伴うものではありません。
- ③災害発生時は、まず自分の身を守ってください。被災したときに無理な支援をお願いするものではありません。
- ④日頃から災害時要援護者の見守りなどを通して、支援活動が行いやすい環境づくりをお願いします。

申請書提出先

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ○福祉事務所社会支援係（大口庁舎） | ☎② 1 3 1 1 ④ 1 2 6 8 |
| ○長寿支援課分室高齢者支援係（菱刈庁舎） | ☎② 1 3 1 1 ④ 2 1 7 4 |
| ○各校区コミュニティ協議会事務局 | |
| 問い合わせ先 福祉事務所社会支援係 | ☎② 1 3 1 1 ④ 1 2 6 8 |



公有財産売却一般競争入札

伊佐湧水消防組合では、消防車の売却処分に伴い、一般競争入札を実施します。入札を希望する人は、次の事項に注意し参加してください。

入札に付する物件

対象物件
水槽付消防ポンプ自動車 1台
車名 日野 レンジャー
初度登録年月 平成元年10月
種別・用途・形状等
普通・特殊・家用・消防車
型式・総排気量
P・FD172BA改・6・72ℓ

自動車リサイクル料金 7,190円
走行距離 43,646km

※平成25年2月20日現在
車両は一時抹消登録済み ナンバー無し
最低落札価格 80,000円

入札参加要件

次の各号に該当する人は入札に参加できません。
(1) 地方自治法施行令167条の4第1項または第2項各号に該当すると認められる人
(2) 入札日に満20歳未満の人
(3) 市・町民税の滞納がある人
入札物件の公開（下見会）を次のとお



水槽付消防ポンプ自動車

り行います。公開日に入札物件を確認されなくても入札に参加できますが、入札物件に関する事項を了承

日 時 3月5日（火）10時～12時
場 所 伊佐湧水消防組合消防本部庁舎前

入札参加申込み

入札参加希望者は、公有財産売却一般競争入札参加申込書（以下「申込書」という。）を提出してください。なお、申込書は消防本部に準備してありますので、取りに来てください。伊佐湧水消防組合ホームページ（<http://www17.ocn.ne.jp/~ohkuchi/>）からもダウンロードできます。
入札参加申込み受付期間及び場所
受付期間 3月5日（火）12時～
3月8日（金）17時

なお、郵送の場合は、3月7日（木）の消印まで有効とします。
提出場所
〒895-2505
伊佐市大口目丸132番地の1

伊佐湧水消防組合消防本部総務課管理係
入札の期間及び方法・場所
入札期間 3月9日（土）～
3月13日（水）12時必着

入札方法
入札書は消防本部に準備してありますので、入札日時までに郵送または持参してください。なお、郵送の場合は封筒に『入札書在中』の旨を記載してください。入札書は伊佐湧水消防組合ホームページからダウンロードできます。

場 所 伊佐市大口目丸132番地の1
伊佐湧水消防組合消防本部総務課管理係

入札の注意事項
(1) 入札は所定の様式を使用し、記名押印してください。
(2) 入札書記載金額は消費税を抜いた金額を記載してください。契約は消費税込の金額となります。
(3) 契約金額と別途に自動車リサイクル料金（7,190円）が必要になります。
(4) 入札書の記載事項に不備があるもの、金額を訂正したものは入札を無効とします。書き損じた場合は、新たな用紙

に書きなおしてください（訂正印による訂正は無効です）。
入札の無効
次の各号のいずれかに該当する入札は無効になります。
(1) 入札参加資格のない人が行った入札
(2) 予定価格（最低落札価格）に達しない入札
(3) 同一物件の入札について2回以上行った入札
(4) その他入札に関する条件に違反した入札

落札 落札者のみ通知します
入札保証金 免除
代金納入 車両引渡し時に現金一括納入

その他
(1) 伊佐湧水消防組合は売買物件について瑕疵担保責任を負いません。
(2) 落札者が物件情報詳細ページなどの記載内容と実地に符号しない事項が売買物件にあることを発見しても、それを理由として契約の締結を拒んだり、落札の無効を主張したり、売買代金の減額を請求することはできません。
(3) 売却物件の輸送等は落札者で手配して費用負担してください。
(4) 再登録にかかる費用等は、すべて落札者負担です。

問い合わせ先
伊佐湧水消防組合消防本部総務課管理係
☎20119

あなたの思い出の風景 & エピソード大募集!

あなたの手紙がつなぐ心の風景、NHK - BSプレミアム「こころ旅」では、みなさんが出会った伊佐の風景とエピソードを募集しています。

「こころ旅」の行き先は、あなたのお手紙次第、ユニークで個性的な話も大歓迎です。

採用された人の思い出の風景は、4月1日(月)～7日(日)のいずれかの日で放送される予定です。

応募締切 3月15日(金) 必着

応募方法 ①住所②氏名③電話番号④性別⑤年齢⑥伊佐の思い出の場所⑦場所にまつわるエピソードを記入のうえ、次のいずれかでご応募ください。

●番組ホームページ <http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>へアクセス

●FAX 03・3465・1327へ送信

●お便り 〒150-8001 NHK「こころ旅」係へ送付

※採用された人には、番組スタッフから電話で連絡します。

問い合わせ先 NHK番組制作室 ☎0570・066・066

総務課広報係 ☎③1311④1116

お手紙
待ってます

春の旅放送予定
4月1日(月)～7月28日(日)

月～金	7:45～8:00
土	11:00～11:59
日	11:30～12:29



平成23年度介護保険特別会計報告

介護保険は、介護が必要な人や介護する家族の負担を社会全体で支え、介護が必要になっても住み慣れた地域で、できる限り自立した生活を送るためにつくられた制度です。そのため、従来の要介護サービスに加えて、平成18年度から介護予防を目的とした要支援サービスを実施し、要介護状態にならないように介護予防事業も取り組んでいます。

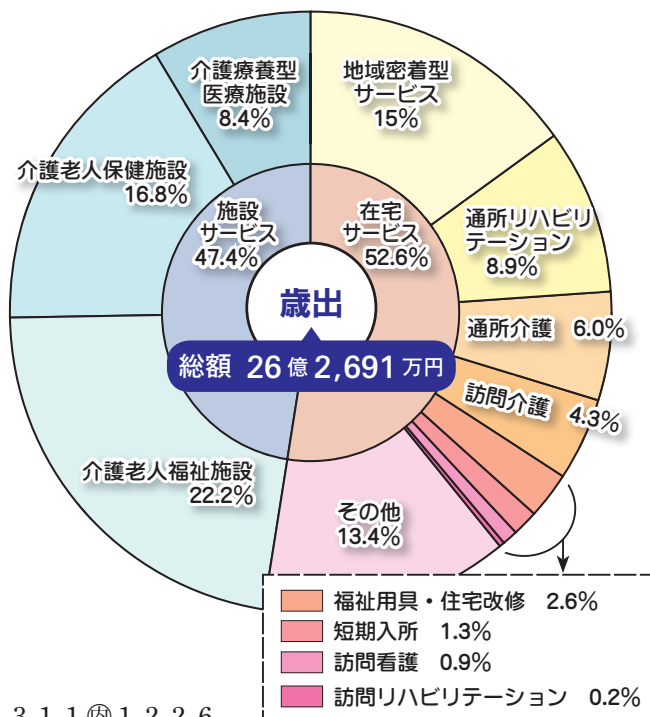
皆さまに、保険給付の状況など保険財政の内容をご理解いただき、適正かつ健全な介護保険制度運営を行うため平成23年度実績の報告をします。

平成23年度介護保険特別会計の収支決算

歳入 29億 252万 1千円	
保険料	3億 6,983万 8千円
国庫支出金	7億 5,687万円
県支出金	4億 1,227万 5千円
支払基金交付金	8億 1,127万 6千円
繰入金	4億 8,771万 8千円
繰越金	6,388万 1千円
諸収入ほか	66万 3千円
計	29億 252万 1千円

歳出 28億 9,573万 7千円	
総務費	1億 741万円
保険給付費	26億 2,691万円
地域支援事業費	7,351万 5千円
保健福祉事業費	854万 1千円
諸支出金	7,907万 7千円
基金積立金	28万 4千円
計	28億 9,573万 7千円

平成23年度保険給付費の歳出内訳



問い合わせ先 長寿支援課介護保険係 ☎③1311④1226

まちの話題



1月20日、熊本県境付近など5か所で不法投棄されたゴミの回収がボランティアによって行われました。地域おこしグループISARTの呼びかけに市内の高校生をはじめ市民グループ、企業、行政などおよそ120人が参加。道沿いの谷底などに投棄されていた空き缶や紙おむつ、テレビなどの家電、タイヤなど、3時間余りで2.5トンの廃棄物を回収しました。また、ガードレールや観光案内板の清掃もしました。

美しいふるさと伊佐を守り、住み良いまちづくりにみなさん一人ひとりのご協力をお願いします。

ゴミは決められた方法で指定の場所に出しましょう。

ゴミの不法投棄はやめましょう



わらべ歌の画像入り DVD を贈呈



伊佐市内で水生植物園を営んでいる二反田孝男さん（大口鳥巢）から、市内の全小学校に対し、わらべ歌の画像入りDVDが贈呈されました。このDVDには蓮の花が咲いたり、つぼんだりする動画に合わせ、わらべ歌の「ひらいた ひらいた」が収録されています。

歌は、大口明光学園高等学校の生徒が歌っており、二反田さんから子どもたちへ思いを込めた手作りとなっています。

県高校新人ラグビー大会決勝！



第35回鹿児島県高等学校新人ラグビー競技大会の決勝戦が2月1日、さつま町の“かぐや姫グラウンド”で開催され、大口高校と鹿児島工業が対戦しました。

決勝戦にふさわしい攻防が展開される中、均衡を破ったのは鹿児島工業の攻撃。前半に先制のトライを決めました。0-5とリードされた大口高校は、雨で思うように動けない中、終始攻め続け奮闘しましたが、惜しくも準優勝となりました。上位2チームが参加できる九州大会（沖縄）へ出場し、経験を積み重ね、悲願の38年ぶり10回目の花園出場をめざし、練習に励んでいます。

石巻と鹿児島「縁と絆」



2月12日、菱刈環境改善センターにおいて、東日本大震災に伴う「消防活動報告会」が行われました。講師は、石巻消防署特別救助隊の杉浦大樹消防士長と父で石巻市消防団石巻地区第9分団の杉浦栄樹副分団長。

報告会では、会場に集まった市内外の消防関係者など320人に対し、震災直後の過酷な救助活動や家族を守りながら津波から逃げ、近隣住民の避難誘導にあたった当時の様子などが写真とともに紹介され、伊佐市の各種団体をはじめ鹿児島からのさまざまな支援に対してお礼を述べられました。

杉浦消防士長は、「人は自然に勝てないが、想定外の変化、突然の危機的状況に対応できる組織づくりが必要。“最後は人の力”人間力を向上させ変化を乗り越える準備を怠らないことだ」と締めくくりました。

福かざりスタンプラリー



春の風物詩である「伊佐市春の市」でもお馴染みの市商工会女性部の皆さんが作る、つるし雛「福かざり」が今年も華やかに賑やかに登場しました。

今年は、3月8日（金）までスタンプラリーを開催中。「福かざりぶらぶらマップ」に掲載されている5つの会場を巡り、スタンプ5つを集めると、豪華景品が当たるくじ引きに挑戦できます。「ぶらぶらマップ」は、メイン会場（旧かやの家具）をはじめ各会場に配布しています。会場ごとの個性溢れる「福かざり」で、心癒され福を招いてみませんか。※3月9・10日の「春の市」では、展示のみ

「できる親切はみんなでしょう」それが社会の習慣になるように

羽月西小学校の児童 11 人が、社会福祉協議会から「小さな親切運動」実行章表彰を受けました。

高齢化の影響で放置されている校区内の渋柿を干し柿にして、東日本大震災の被災地である南三陸町に送ったことが評価されました。この「干し柿プロジェクト」は今後も継続して行うということです。

間もなく震災から 2 年、今でも避難所で生活をしている人たちがいます。市では、福島県から子供たちを受け入れたり、市の職員を南三陸町へ派遣したりしています。今後も震災を風化させないためにも、一日も早い復興を願いながら、東北を支援していきましょう。



姉妹都市交流再開に向けて



伊佐市と姉妹都市盟約を結んでいる韓国の南海郡を、2月4日から5日にかけて、伊佐市・韓国南海郡交流協会の会長をはじめ4人が訪問しました。これまで、さまざまな事情により交流を控えていましたが、この訪問をきっかけに、以前のように盛んな交流が行われ、相互理解と相互交流が図られることが期待されます。

「伊佐警察署」4 受賞



伊佐警察署と市が「安全・安心確保対策」のために連携し、交通安全教育、高齢者免許返納事業など、交通事故抑止を積極的に推進したことや6年連続で犯罪件数が減少していること、また連続窃盗事件の検挙など、警察業務全般にわたり成績優秀であったことが評価され、4つの本部長表彰を受けました。

有馬署長は、「地域の皆さんが交通安全を意識し、事故のない安全安心なまちづくりと一緒に取り組んでくれたおかげ。」と受賞の喜びと地域への感謝を述べました。

ようこそ！伊佐農林高校へ ～高校生が小学生に食育～



伊佐の食材を使い、地域の食文化を伝承しようと、伊佐農林高校生活情報科の生徒 12 人が先生になり、市内の小学生 12 人とその保護者らに、郷土料理「そばぼうろ」と「そば汁」の作り方を指導しました。

指導役の高校生も“生活研究グループ”の皆さんに教えてもらい、数回の練習を重ねてこの日を迎えました。少しぎこちないお手本も明るいトークでカバーし、緊張ぎみだった小学生も笑顔に。家でのお手伝いに興味を持ち始めるころの小学生は、お兄さん、お姉さんとの料理づくりがとても楽しかったようです。

年の近い高校生が小学生と触れ合いながら食育を行うことで、子供たちにより食事の大切さを伝えられ、また生徒たちも教えることにより食への理解を深められたのではないのでしょうか。



湯之尾校区にインタビュー

市を代表する伝統芸能を保存継承している湯之尾校区、その活動と地域づくりについてお聞きしました。



湯之尾には、500年以上の伝統をもつ「湯之尾神舞」(鹿児島県無形民俗文化財)があります。この神舞は、五穀豊穰・無病息災を祈願して、毎年11月23日に湯之尾神社で開催される豊祭(ホゼまつり)で奉納されており、県内外から多くの見物客が訪れるほどです。

毎年10月からは、校区の子どもや大人たちが連日集まり、神舞の練習に励み地域に誇る文化としての伝統行事を受け継いでいます。

湯之尾校区では、昨年度から取り組んだまちづくり会議において、地域資源や課題を出し合ったワークショップでの意見を基に、地域づくりのあり方を話し合った結果、湯之尾神社(神舞)を校区の核として位置づけ、更なる活用を進めることとなりました。また、その活用を進めるために何が今必要かを検討した結果、子どもや高齢者も安心して使えるトイレ整備が急務との結論となり、昨年1月校区コミュニティ協議会が補助事業を導入し整備を行いました。

現在は、神舞の時期だけでなく、周辺のスポーツ施設利用者や観光客も神社に足を運ぶようになり、多くの方に喜ばれています。今後は、湯之尾神社を「地域の集いの場」として更に活用し、地域づくりを進めていきたいと考えています。(校区役員Yさん談)

イベント情報

3/10 回

秀吉の道
ウォークin 針持
コース 関白陣周辺

3/17 回

ウォークin 田中
コース 田中校区周辺
・フル:12.2km
・ハーフ:7.3km
参加料 一般1,000円
高校生以下500円
申込期限 3月8日(金)
申込・問い合わせ先
実行委員会事務局
☎ 5288

本城おきな草
春まつり
場所 本城小学校運動場
本城校区集会施設

問い合わせ先

企画調整課共生協働推進係

☎ 13311127

110番だより

平成25年度警察官募集(大学卒)

受験資格

○警察官A(男性・女性)

昭和57年4月2日〜平成8年4月1日生まれで、大学卒業または平成26年3月末に卒業見込みの人

○警察官A(武道)

右に該当する男性で、柔道または剣道の段位が3段以上の人

試験内容

教養試験、論文試験、身体一般検査、実技試験(武道のみ)

受付期間

4月1日(月)〜17日(水)

※郵送の場合は、17日の消印有効

第1次試験 5月12日(日)

試験地 鹿児島市

試験案内・受験申込書配布場所

県警察本部または県内各警察署などで配布しています。

※郵送による配布を希望する人は、

お問い合わせください。

※詳しくは、鹿児島県警察ホームページ

ページ (<http://www.pref.kagoshima.jp/police/>) をご覧ください。

問い合わせ先

鹿児島県警察本部警務課採用係
☎ 099・206・2220

交通事故が多発しています。



これからの時期、「春休み」や「転入転出」による交通量の増加などで、予期せぬ事態に遭遇するかもしれません。

正しい交通ルールとマナーを実践し、思いやり運転に努めましょう。

また、歓送迎会で飲む機会も増えます。ドライバーは絶対に飲酒運転をしないでください。

市民一人ひとりが実践することで、悲惨な交通事故を防止しましょう。

問い合わせ先

伊佐警察署

☎ 0110

頼んでもいないのに

健康食品が送ってきた!?

今回は、伊佐市内で実際にあった最近の事例をご紹介します。

相談内容 (50歳代 女性)

1月中旬、知らない業者から自宅に「健康食品を注文されているので送っていいですか?」と電話があった。

※**相**は相談者、**業**は業者

相頼んだ覚えはないんですけど。

業でも電話かなにかで注文を受けていますよ。

相その品物はどういうものですか。

業毎月コースで3か月とると、1本2万円になります。

相契約を取り下げてください。

業では、1本2万8千円の商品にしたらどうですか。

相どのくらい飲めるんですか?

業3か月分あります。

相金額が高いから解約したいんですけど。

業電話で注文を受けてからの生産になるので困るんですね。解



約はできません。

相では、一応送ってみてください。1月下旬、代金引換で健康食品

が送ってきた。よく考えたら不必要なので解約したいと思い、消費生活相談窓口相談した。

結果

クーリング・オフ期間内だったため、クーリング・オフの手続きをし、解約・返金されました。

アドバイス

○ 必要ないものはきっぱりと断りましょう。

○ 商品が送ってきた場合、受け取り拒否をしましょう。

○ 送ってきた袋を開けたり、商品を開封してはいけません。開封すると業者が解約に応じないことが多いようです。

問い合わせ先 消費生活相談窓口(地域振興課内) ☎13111④1259

黄色いリボン⑤ これからの企業を支える人材戦略

女性の戦力化に向けて

参加費 無料

現代社会においては、厳しい経済情勢や少子化による労働力不足が問題となってきたっており、性別・年齢に関わらず、個々の能力や意欲を発揮できる職場づくりを進め

演題

多様な人材を効果的に活かすことが、企業にとって喫緊の課題となっています。

講師 木谷宏氏 (麗澤大学経済学部教授)

中でも、これからの企業を支える人材戦略として、潜在化している女性の力を十分に活かすことが、生産年齢人口を補うという効果にとどまらず、新しい発想によるイノベーションを促し、経済を活性化させる力となります。

発表者 橋本順子氏 (松合食品株式会社前工場長、現顧問)

一人でも、これからの企業を支える人材戦略として、潜在化している女性の力を十分に活かすことが、生産年齢人口を補うという効果にとどまらず、新しい発想によるイノベーションを促し、経済を活性化させる力となります。

一人でも悩まず 勇気をもって相談を!

そのために、女性の能力発揮に向けたポジティブ・アクションへの取り組みが、とても重要になります。この機会に女性の戦力化について実践的に学んでみませんか。

開催日 3月6日(水)・13日(水)

日時 3月12日(火)

時間 13時30分~16時

会場 かがしま県民交流センター

場所 大口仲町旧安楽ヨシ子宅

女性サロン連絡先

☎090・3016・3660

問い合わせ先 企画調整課共生協働推進係 ☎13111④1128



3月は自殺対策強化月間



自殺者数の推移（人）

年(年間)	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24 (速報値)
全国	32,249	32,845	31,690	30,651	27,766
鹿児島県	479	415	414	436	394
伊佐市	11	15	17	—	—

資料：人口動態統計・警察庁公表

毎年、自殺者数の多い3月は「自殺対策強化月間」として、支援を求めやすい環境を作るための啓発活動を行っています。

全国の自殺者数は、平成10年以降14年連続で3万人を超えていましたが、平成24年は下回りました。

2月に、菱刈環境改善センターで開催された第3回伊佐市「人権を考える市民

のつどい」では、病気・仕事・借金苦などに悩んだ末の行動について実体験をまじえた講演会があり、自分にも起こり得る身近なこととして、「生きる」ということ、「命」の大切さについて、それぞれに考えられたことと思います。

市では、今後も自殺予防に関する講演会を開催し、市民の皆さんに関心を深めてもらい、社会全体で取り組む問題として、考える機会を増やしていきたいと考えています。

身体やこころの不調に心あたりはありませんか

自ら命を絶った人の多くは、何らかの心の病を抱えているのですが、医療機関を受診した人はごくわずかといわれています。

次のような「サイン」に家族などの身近な人が気づいたり、自分で感じられる

場合は、医療機関や保健所、市役所などへの相談をおすすめします。

- 『気分が沈む』『自分を責める』『仕事の能率が落ちる』『不眠が続く』などうつ病の症状がでる
- 『原因不明の体の不調が続き長引いている』
- 『お酒の量が増える』
- 『職場や家庭でのサポートが得られない』
- 『自殺を口にする』

自殺を考えていると打ち明けられたら・・・

「どうしよう」とあわててしまうかもしれませんが、「誰にでも打ち明けたのではない。本人は生と死の間で揺れ動いている」と相手の気持ちを受け止めて、次のような対応を心がけましょう。

ステップⅠ

- 『時間をかけて訴えを傾聴する』
- 『沈黙が続いても構わない』
- 『悩みを理解しようとしている態度を伝える』

してはいけないこと

- 『話をそらさない』
- 『安易な激励や批判はしない』
- 『世間一般の価値観を押し付けない』
- 『十分に悩みを聞いたうえで、ほかの選択肢について話す』

ステップⅡ

- 『キーパーソンとなっている人に働きかける』
- 『医療機関などでのカウンセリングや治療を勧める』

今、被災地には「ふたつの風が吹いている」といわれます。

ひとつは「風評」です。

被災地では、農業や漁業などが徐々に回復しつつあるなか、安全基準をクリアしているにも関わらず、イメージや噂によって産品が売れない。いわゆる風評被害というものが、被災各地で問題となっています。南三陸のマイナスイメージは少ない方だと思いますが、福島や宮城県産などの表示のものはいずれも控えてしまうという現象がみられます。

そして、もうひとつが「風化」です。震災から間もなく2年が過ぎようとしています。ですが、時とともに被災地のことを気に掛ける人が少なくなり、記憶が薄れてきた感じを受けます。特に都市部からは、復興が遅いなどの声も聞こえてきますが、仮設と違い、これからの一生を過ごす家や、まちを



▲志津川市街地（2月9日撮影）

から創りかえることになるため、それ相応の時間が必要です。

27か所の高台移転と8か所の公営住宅による約2,000戸の宅地の整備、23か所の漁港や集落跡地の整備、防潮堤や国道の復旧改良、市街地のかさ上げや区画整理、農地や商業地の復旧、公共・公益施設の建設など、やるべきことは山積みです。そのような中、2月14日に第1号となる高台住宅の造成工事の起工式がありました。これから目に見える形でまちが大きく変化していくことになり

す。
（小倉史郎）

伊佐の味
からだに栄養
食生
おいしいものでいきいき笑顔になる

「具たくさんさっぱり巻き寿司」

「かごしまのおかず（開港舎）」より



〈材 料〉 4人分

米	2カップ	ごま油	大さじ 1/2
水	480cc	醤油	大さじ 1
にんじん	40g	みりん	大さじ 1
ごぼう	40g	青じそ	8枚
サラダ菜	100g	炒りごま	大さじ 1
ちりめんじゃこ（半乾）	40g		

〈作り方〉

- ①米は洗って分量の水に30分ひたしてから炊く。
- ②にんじんはみじん切り、ごぼうはさがきにして水につけてアク抜きする。
- ③青じそはみじん切りにする。サラダ菜は洗って1枚ずつ葉を取り、水気をきる。
- ④フライパンに油を熱し、にんじん・ごぼう・ちりめんじゃこを炒めてから味を調べて火を止め、炒りごまを加える。
- ⑤炊きたてのご飯に、④と青じそのみじん切りを加えてよく混ぜ、一口大に握ってサラダ菜の上に盛る。

ごま油



じゃこ入り
包み菜ご飯



【おすすめの一冊】

冬の旅 辻原登 (出版：集英社)

妻の失踪を皮切りに、緒方隆雄の人生は悪いほうへ悪いほうへと雪崩れる。失職、病、路上生活、強盗致死…。刑期を終えて緒方は滋賀刑務所を出所し、たった1人、この世の果てへと歩き出す…。現代を照射する、哀しみの黙示録。
(新刊全点案内より引用)

【ご利用案内】

伊佐市、旧横川町、湧水町、さつま町に在住か、伊佐市内に通勤・通学をしている人であれば借りられます。

図書利用カード作成には、免許証など、本人確認できるものがが必要です。

開館時間

午前9時～午後6時 (火曜日～土曜日)
午前9時～午後5時 (日曜、祝日)

休館日

毎週月曜日 (ただし、祝日の場合翌日)
年末年始 (12月28日～1月4日)

【3月の休館日】

3月4日(月)・11日(月)
18日(月)・25日(月)

【図書館へ献本】

江口一光さん (小水流)
永山保雄さん (尾之上)

【今月の新刊本】

【 児 童 】	
ねこのたからさがし	さえぐさひろこ
おひなさまのいえ	吉田朋子
駅の小さな野良ネコ	ジーン・クレイグヘッド・ジョージ
体育館の日曜日	村上しいこ
おれはワニだけ	渡辺有一
【 一 般 】	
たったひとり	乾ルカ
それを愛とまちがえるから	井上荒野
リカーシブル	米澤穂信
月の魔法	川上健一
ちょうちんそで	江國香織

【イベント情報】

ふれあいメルヘンひろば

日 時 3月23日(土) 10:30～11:00

場 所 大口図書館

内 容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせなど

みんなで
聞きに来てね
楽しいよ～♪



12月のふれあいメルヘン
ひろばの様子



問い合わせ先

大口図書館 (大口ふれあいセンター内)

☎ 220417

菱刈図書館 (菱刈ふるさといきがいセンター内)

☎ 263000

お知らせ

農業集落排水（下水道）の届出

転出、転入または転居をされる人へ

①現在下水道を使用している人で、転出または転居で使用しなくなる場合は、転居し、これから下水道を使用する人は開始届を提出してください。

②転入または転居等でアパート等に入居し、これから下水道を使用する人は開始届を提出してください。

③転出転入等により使用者の人数に変更がある場合は変更届を提出してください。

提出・問い合わせ先
建設課下水道係（菱刈庁舎）

☎ 1311 1118
1311 2232

交通災害共済に加入しませんか

交通災害共済は、交通事故（自損事故・自転車による事故も含む）でけがをした場合などに、加入者本人に見舞金が支払われる制度です。

4月1日現在で伊佐市に住民登録または外国人登録をしている人なら、どなたでも加入できます。万が一に備えて家族みんなで加入しましょう。

会費 1人あたり500円

共済期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

※4月1日以降に加入した場合は、会費納付の翌日～平成26年3月31日

納付場所 市役所内の公金取扱所または市内の金融機関（ゆうちょ銀行は不可）
見舞金額 通院日数に応じて2万5千円～18万円、死亡の場合は100万円

問い合わせ先 総務課交通消防防災係
☎ 1311 1118

4月1日から、移住体験住宅の使用料が変わります

4月1日より、移住体験住宅の使用料を1,000円/日から2,000円/日に変更します。

※菱刈重留地区に2棟、菱刈川北地区に2棟、「移住体験住宅」があります。他市町村から伊佐市への移住を考える人が利用できます。

問い合わせ先 地域振興課定住促進係
☎ 1311 2277

田之神さあ写真展
市内にある田之神像237体の写真を展示します。

期間 3月12日（火）～

4月14日（日）

※毎週月曜日が休館日（ただし、月曜日が祝日の場合は翌日）

時間 9時～18時

※日曜・祝日は17時まで
場所 大口ふれあいセンター4階
歴史民俗鉄道記念資料館

入館料 無料
問い合わせ先 社会教育課社会教育係
☎ 1613

放課後児童クラブ
利用申請受付が始まります

4月から新規利用希望の人、継続して利用を希望する人ともに申し込みください。

対象者 保護者が労働等で昼間家庭にいない小学1～3年生の就学児童（4年生以上も利用できます）

実施クラブ
▽ふれあい児童クラブ（みどり保育園内）
▽山野児童クラブ（山野小学校内）
▽羽月児童クラブ（羽月小学校内）
▽羽月西児童クラブ（羽月西小学校内）
▽曾木児童クラブ（曾木小学校内）
▽平出水児童クラブ（平出水小学校内）
▽大口東児童クラブ（大口東小学校内）
▽牛尾児童クラブ（牛尾小学校内）
▽勝蓮寺児童クラブ（勝蓮寺近く）
▽湯之尾児童クラブ（湯之尾校区公民館）

広告

■家屋片付・遺品整理・ごみ処理■

～再利用できる廃棄物・遺品を「買取る」ことでごみ処理費用を削減します～

←全て片付け空室・空部屋に可<解説>
買い取れる物は出来るだけ買い取ること、処理にかかる費用から買取額分を差し引き、処理費用を削減致します
買取を組み合わせ料金削減できるのは当店のみのサービスです

※当店は全額商品相場DBを導入し、適正な値段で買取査定致します ※ごみ処理料金は車種別（1t/1分/1分）の実積料金となります。詳しくは当店まで

■通常の商品買取業務もととしし承ります■
買取品目：デジタル家電品・電化製品・AV機器・パソコン類・OA機器・電動工具・大工道具・厨房機器・業務用品・電化治療器・楽器類
スポーツ用品・釣具・ギフト品・雑貨小物・ベビー用品・家具・オフィス家具・DVD/BDソフト・おもちゃ・ホビー・その他当店の指定する物品

買います・売ります・処分します
伊佐リサイクルセンター 轟市場 9922-0564
伊佐市大口里378-1 受付：朝10時～夕5時迄

広告

タケノコ 屋根・遊休地で太陽光発電システム。 撮影：伊佐スカイサービス




建築設計・施工・製材・水道・
建材・サッシ・浄化槽・太陽光発電等

株式会社 **タケノコ**
住所：伊佐市大口小本原899
TEL：0995-22-0425
H P <http://takeshitanoie.jp>
e-mail ytake@takeshitanoie.jp

タケノコの家造り 検索

▽本城児童クラブ (本城小学校内)
▽田中児童クラブ (田中中学校近く)
自己負担金 あり
申請方法
利用申請書・就労証明書等を福祉事務所(大口庁舎)または地域総務課(菱刈庁舎)へ提出してください。
申請期限 3月18日(月)
問い合わせ先
福祉事務所子育て支援係
☎ 23 1311 1263

軽自動車税及び原動機付自転車等の廃車手続きはお早めに

軽自動車及び原動機付自転車等を売却・譲渡・盗難・廃車・解体等で使用していない場合は、廃車または変更の手続きが必要です。
軽自動車税は、毎年4月1日が課税の基準日となっていますので、3月31日までに廃車等の手続きが行われない場合は課税の対象となります。
※土・日・祝日を除く。

◆税務課(大口庁舎)・地域総務課(菱刈庁舎)で手続きする車種

- 原動機付自転車(50cc〜125cc)
 - 小型特殊自動車(農耕作業用等)
 - ミニカー
- 必要なもの
所有者の印鑑及びナンバープレート
※紛失の場合は、弁償金200円

手続・問い合わせ先
税務課市民税係
☎ 23 1311 1189

◆軽自動車検査協会鹿児島事務所 および鹿児島県軽自動車協会 で手続きする車種

- 軽三輪
 - 軽四輪
 - 軽二輪(126cc〜250cc)
- ※軽自動車協会のみ
問い合わせ先
軽自動車検査協会
☎ 099・262・0606
軽自動車協会
☎ 099・261・4011

◆鹿児島運輸支局で手続きする車種

- 二輪の小型自動車(250ccを超えるもの)
- 問い合わせ先
鹿児島運輸支局
☎ 050・5540・2089



第4回親子ふれあい映画会

日程 3月9日(土)
▽菱刈ふるさといきがいセンター 10時〜11時
▽大口ふれあいセンター 14時〜15時
内容 ①彦一とんちばなし
②みんな友だち
③ねずみくんのきもち
入場料 無料

問い合わせ先
伊佐市視聴覚ライブラリー(大口ふれあいセンター内)
☎ 22 1613

大口明光学園吹奏楽部

♪スプリングコンサート♪

日時 3月17日(日) 14時開演
13時30分開場
場所 菱刈環境改善センター
入場料 無料
問い合わせ先
大口明光学園 ☎ 22 0609

平成25年度国家公務員採用試験(院卒者試験、大卒程度試験)

受験資格・日程は各職種により異なりますのでインターネット(<http://www.jniji.go.jp/saiyo/shiken-saiyo.htm>)で確認するか人事院九州事務局までお問い合わせください。
受付期間 4月1日(月)〜11日(木)
※職種によっては異なります。
申込方法
インターネットで申し込みください。
インターネットによる申込みができない場合は郵送または持参してください。
※郵送または持参の場合は受付期間が短くなりますので、ご注意ください。
問い合わせ先
人事院九州事務局
☎ 092・431・7733

広告

ボート免許取得しよう!!

1級	学科 距離無制限 201未満 138,850円 通常147,000円	3/29(土)・30(日)	月・金は夕方6:00〜 土・日は終日
2級	学科 距離5海里 201未満 117,800円 通常124,000円	3/30(土)・31(日)	土 夕方6:00 日 昼1:00

1・2級実技は3/30(土)か31(日)いずれかの半日受講
進級(1級)学科だけ!実技なし!
40,850円(通常43,000円)1級
3/30(土)・31(日)
土は夕方6:00〜 日は朝9:00〜

鹿屋海技 代表:重信良広 鹿屋市西原2-11-11
資料請求 問い合わせ TEL.0994-43-2853
3/9(土) 船免許更新講習 *当日受付あり *写真撮ります
会場:いきいきセンターくりの郷(温泉) 夕方6:00〜18,600円
*失効・紛失受けられます。

広告

ひしかり保育園休園式について

この度は平成25年3月31日をもちまして休園をすることになりました。卒園児・保護者等関係者のご出席をよろしくお願いいたします。
日時 平成25年3月30日(土) 午前11時00分〜
場所 ひしかり保育園

明るく元気な
おもいやりのある子

伊佐市文化会館休館のお知らせ

音響設備改修工事のため、3月31日(日)まで、全館利用できません。
ご理解とご協力をお願いします。
問い合わせ先
教育委員会文化スポーツ課文化係
☎26320

介護予防講座(玄米ダンベル体操)

日時 3月16日(土) 14時~16時
会場 菱刈農業者トレーニングセンター
講師 鈴木玲子氏
(東北福祉大学特任准教授)

参加料 無料
準備するもの
上履き用の靴、水分補給用の飲み物
タオル、玄米ダンベル

※玄米ダンベルをお持ちでない人は、申込時に問い合わせください。

申込・問い合わせ先
大口地域包括支援センター
☎232377
菱刈地域包括支援センター
☎261307

中小企業金融円滑法の期限到来

中小企業または住宅ローンの借り手から貸し出し条件の変更等の申し込みがあった場合に、金融機関はこれに

じめるよう努めることを主な内容とする、中小企業金融円滑法(平成21年12月に施行)が本年3月末で期限を迎えます。期限到来後においても金融検査・監督の目線やスタンスはこれまでと変わらず変わりません。金融機関に関しても顧客への対応方針が変わらないよう促していきます。

詳しくは、金融庁ホームページ(<http://www.fsa.go.jp/policy/chusho/enka.html>)をご覧ください。

川内川にて伐採した樹木の提供

川内川の維持管理のために伐採した樹木の無償提供を行います。

配布日時 3月10日(日) 8時~

先着順で、樹木が無くなり次第終了します。余った場合には、3月17日(日)までの間、各自お持ち帰りください。

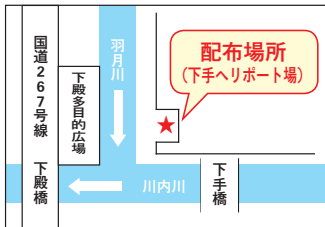
配布場所 下手ヘリポート場
(伊佐市菱刈下手地先)

配布方法

配布場所へ直接取りに来ていただき、各自で積み込みのうえ、お持ち帰りください。

注意事項

○樹木1個の大きさは、長さ約40cm、直径約20cm程度
○樹木の運搬は、各自で



募 集

○配布量は、1人軽トラック1台まで
○営利目的や転売目的はお断り
問い合わせ先
国土交通省川内川河川事務所菱刈出張所
☎262459

JICA青年海外協力隊・シニア海外ボランティア募集

募集期間

4月1日(月)~5月13日(月)

この期間に合わせ、事業概要ならびに「体験談&説明会」を開催します。

〈青年海外協力隊〉

応募資格 満20歳~満39歳の人
日時 4月7日(日) 14時~
4月20日(土) 18時30分~

場 所 県民交流センター東棟4階

〈シニア海外ボランティア〉

応募資格 満40歳~満69歳の人
日時 4月20日(土) 18時30分~
場 所 県民交流センター東棟3階

応募時に語学スコアの提出が必要ですのでご注意ください。詳しくは、JICAホームページ(<http://www.jica.go.jp>)をご覧ください。

問い合わせ先

JICA九州ボランティア班
☎093・671・8349

広告

おいしくてボリューム満点!! **居酒屋 明治** TEL(0995) 24-2121

2時間30分コース 料理8品
大好評の 3,500円コース 生ビール・他、飲み放題つき!!

2時間コース 料理8品
人気の 3,000円コース 生ビール1杯、他飲み放題つき!!

きられた個室で、おいしいお酒を。40名様まで収容できます。

お祝い料理、手作り半精進料理(法事用)鍋料理
料理仕出し(きま) (0995)-22-1515
こちらのご予約も承っております。

法的問題解決に全力を尽くします
個人の初回相談は無料*です
*無料または民事法律扶助ご利用による
本人に負担のない方式

細谷法律事務所

鹿児島県弁護士会所属 弁護士 細谷 文規
出水市明神町 410 (出水総合医療センター向い)

予約 ☎ 0996-79-3325 (平日9時~18時)

誕生



(1月8日～1月31日受付分)

池内 優月(弘志・麓町)
 上ノ原 悠人(啓吾・里町)
 鹿島 涼雅(義久・重留西第1住宅)
 北原 心遥(修一・中元町)
 新富 祐介(龍也・駅前)
 谷山 ひまり(孝次・戸切)
 二反田 煌世(哲弥・松ノ口)
 林田 彩来(郁美・朝日団地東)
 原口 神葉(晋作・徳辺住宅)
 平野 優馬(正男・上ノ馬場上)

おくやみ



(12月29日～1月30日受付分)

大口地区
 伊藤 伶子 75 (仲町)
 小倉 満子 67 (西本町)
 加治屋 康雄 87 (西本町)
 後飯塚 正之 81 (中戸切)
 坂元 栄彦 90 (山ノ口)
 中原 光幸 63 (上元町)
 長尾 愛子 81 (中戸切)
 早川 繁男 96 (桜ノ馬場)
 原田平 文吉 87 (高校裏)
 福吉 キミエ 92 (永野原)

前田 元紀 86 (永尾)
 前畑 マス 101 (篠原)
 横山 道廣 74 (大田)
 山野地区
 小暮 昭實 78 (本山野)
 中橋 昭子 70 (平原前)
 永田 スエノ 88 (五女木)
 西牟田 エイ子 78 (布計)
 山下 シヲ 89 (仲町)
 六田 政治 89 (平出水中央)
 羽月地区
 大丸 清治 81 (園田)
 神菌 シズカ 95 (駅前)
 楠 初 85 (竜石)
 坂元 ヒサ子 89 (上ノ馬場)
 左近充 親雄 78 (金波田上)
 武 カツ子 73 (萩谷)
 津田 フミ 92 (羽山)
 日当瀬 チヅ子 73 (下殿)
 宮野 正春 86 (富ヶ丘)
 村口 明 85 (崎山東)
 西太良地区
 磯畑 護 69 (田原)
 柿ノ迫 ケサノ 95 (諏訪)
 菅佐原 隆 78 (門前)
 田畑 タミ 90 (曾木)
 蜂須賀 サチ子 87 (諏訪)
 三輪 憲也 86 (土瀬戸)
 菱刈地区
 上原 フミ 93 (桜馬場)
 大山 安子 79 (荒瀬)

【今月の表紙】

子ども基地 “アンファン” の「壁面絵画」

大口校区コミュニティ協議会主催で校区の中心地、大口ふれあいセンター周辺を明るく元気にするため企画され、近隣に住む幼児から高校生、その保護者らおよそ80人が集結。

上段の「曾木の滝」は、スプレーアートの“ZAK MOON”さんの作品で、天に伸びる塔は、子ども達が夢を抱き進んでほしいという願いが込められています。

そして、その思いに応え、支えるように、子どもたちが夢いっぱいの大木を描きました。(場所:旧さくらパン店舗)



上田中 アイコ 89 (花北上)
 亀割 ムツ子 92 (岩坪)
 北 有吉 90 (本城麓)
 千貫 フクエ 96 (上市山)
 富永 タカ 102 (前目下)
 中間 カエ子 83 (花北上)
 永池 満男 82 (小川添)
 西元 一人 86 (築地下)
 橋口 徳見 90 (永池)
 馬場園 正行 92 (本町)
 福崎 實 89 (新拓)
 福留 常夫 86 (新町)

寄付



赤崎 奈美さん(井手原)
 ※時計寄贈

前原 實雄 86 (徳边上)
 増山 四男 81 (重留西)
 村原 レイ子 91 (重留東)
 山下 謙一 92 (新町)
 米満 文義 94 (下手風呂元)

nagomi no hiroba

このコーナーでは、皆さんからの「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは、字数200文字以内。写真は、1枚につき50文字以内。（文章は、必要に応じて添削する場合があります）
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム（記入がない場合イニシャルで掲載します）を記入の上、市広報係までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接広報係へ
- ◆締切は、毎月10日
 ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
 ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

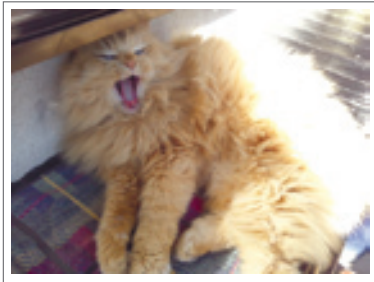
〒895-2511
 伊佐市大口里1888番地
 市総務課広報係（大口庁舎）
 「和みのひろば」係
 ☎1311
 ☎1116・1117
 ✉koho@city.isa.lg.jp



友だちの結婚式に行きました。モデルみたいにきれいな友だちの旦那さんってどんな人だろうと興味津々でしたが、普通の人で、背の高い友人に比べると背も低い。誓いのキスでも膝をまげる姿に会場からは、少し笑いもおきました。照れ笑いする二人を見て、「結構普通の人ね」「性格いい人なんじゃない」と一緒に話す独身の私たち。焦る気持ちも薄らいだころ、年賀状で届いた、照れ笑いする結婚式の写真。はあ、幸せ分けてほしいよ。

（羽月 ともちん 30代）

退職して数年、毎日の日課といえば、畑に通うことだ。季節の野菜や花を育て、まるでわが子のように。愛情そそぎ育てているが、それ以上にかわいいのが「孫」。学校帰り一緒に畑へ行くのも普段の風景。じいじが作った野菜は、うまいぞ、この花もきれいだらうとあれこれ作業してい



わが家のわがママ家族 愛猫「ぶーちゃん」のひなたぼっこ
 （曾木 姉ちゃん 30代）

今月から、お便りのほかに写真も投稿できるようになりました。文章は苦手という人も身近にある風景やペットの写真など広報までお寄せください。

たら、孫が「じいじ、枯れたお花はちぎるんだよ。」と一言。学校で覚えたことを教えてくれるようになった。孫の成長に喜び感じる毎日である。（羽月 もぐら 60代）



人口のうごき
 （住民基本台帳から）

H25. 2. 1 現在（前月比）

総人口	29,169人	(- 55)
男	13,492人	(- 35)
女	15,677人	(- 20)
世帯数	14,193世帯	(- 20)



編集後記

年末年始に続けて祖母を亡くし、大切な人の死について考える機会がありました。流せるだけの涙を流し、深い悲しみも感じましたが、今自分が生きていることや家族にも感謝できました。幸せだった思い出を語りながら、少しずつ悲しみが和らいでいくのだろうかと思っています。

でも、今月号を編集しながら、「生と死」について考える場面が多くありました。突然に人生を奪われた被災地の皆さんや悲しみをゆっくり癒すこともできないまま自らの役目にまい進された石巻の消防士さんの話。被災地の今について、「南三陸だより」のコーナーでも紹介しています。

「生きよう」と願う人とは逆に「健康のコーナー」では、「諦めよう」とする人の話もあります。身体と心が疲れたと感じたらまず相談してみよう。「あなたがいなくなったら悲しむ人があるのだから」

